

平成21年度第4回図書館協議会議事録

1 開催日時 平成22年1月28日(木)午前10時～11時00分

2 開催場所 中央図書館2階 集会室

3 出席者

(委員) 方波見委員長 田中委員 橋本委員 土久委員
舟田委員 根津委員 軽部委員 須賀委員

(事務局) 中央図書館長 副館長 総務係長 奉仕第2係長
総務係副主査

4 議題

(1) 報告事項

平成21年度利用統計及び事業報告について(11月より12月)

浦安市立図書館設置条例及び浦安市立図書館管理運営規則の一部改正について

5 議事の概要

平成21年11月より12月までの利用統計及び事業について事務局より報告を行った。

浦安市立図書館設置条例及び浦安市立図書館管理運営規則の一部改正について事務局より報告を行った。

6 会議経過

平成21年11月より12月までの利用統計及び事業について事務局より説明を行った。

その際に表明された意見(質問)は次のとおり。

(質問) リクエスト件数はどのような数字か。

(回答) 在架を含めた、インターネット予約及び窓口で受けた予約の提供件数である。

(質問) 返却率を把握しているのか、長期の延滞等はどうか。

(回答) 平成20年度の決算でご説明すると、年度最終日時点の貸出しに対する未返却率は1.6%となっている。

(質問) 所蔵されておらず、新たに借用又は購入して提供する資料はどれくらいか。

(回答) およそ、全予約件数の1.4%程度である。

(質問) 予約件数と冊数は使い分けしているのか。

(回答) 基本的には冊数を使用している。

- (質問) 5年ほどで棚の更新はされているのか。
- (回答) 5年ですべて開架されている図書を入れ替えるまでにはなっていない。
- (質問) リクエストすればほぼすべて答えてもらえるのか。リクエストでの購入は何冊か。
- (回答) 一般のリクエストにはほぼ答えている、購入冊数は20年度1,491冊となっている。
- (意見) 延滞資料があるとインターネットでリクエストできない仕組みは、資料の延滞を防ぐ上でも効果がありよいと思う。もっとインターネットの予約をPRすると良い。
- (質問) リクエストしたが取りに来ない利用者の割合は増えているのか。
- (回答) 10%程度で特に増加しているわけではない。分館の方が少なくなっている。割合は変わらなくとも、リクエストの総数が増えているので業務の負担は増えている。
- (質問) 在架予約を集めているのは誰か。
- (回答) 主に非常勤職員が集めている。
- (意見) 図書館に来て、本を見て本を借りてゆくことが大切だと思う。返却についても、利用者が棚まで返すような工夫もあってよい。利用者の労力を活用するような楽しいサービスを工夫し、図書館員の労力を減らし、本来の業務に力を発揮してもらいたい。
- (意見) リクエストを取りに来ない一因には分館の開館時間との関係もあるのではないか。
- (意見) 開館延長をするにはコストが掛かる。そのために資料費等に影響が出るのは困る。都心部ではないので、勤労者などは平日は勤務先の図書館を使うなどの使い方に対応できる。イギリスの公共図書館に比べ日本の図書館の開館時間は長くなっている。コストの面を考えることも必要である。

浦安市立図書館設置条例及び浦安市立図書館管理運営規則の一部改正について事務局より報告を行った。
その際に表明された意見(質問)は特になし。

7 傍聴者 なし